

日没後の西の空に 木星と土星が並んで輝いています 日に日にその間隔は近づき 12月21日には歴史的な大接近が見られます 木曜の夕暮れには そのそばに三日月が見えました 三日月の輝度(明るさ)は 満月の300分の1しかありません しかし沈む寸前には 丘と木々をかすかに照らしていました



これが完成した絵です



1、最初に空を塗ります 今回は「スポンジ筆」を使って 一気に一様に塗ってみました



4、丘に枯れ木をたくさん描きます ほとんど落葉樹ですが 何本か常緑樹(針葉樹)も入れておきます



2、主題の三日月は 白の「パステル鉛筆」で描きました その前に パステルを指先につけて 少し「光芒」を描いておきます 木星と土星もここで描きます



5、左側に大胆に樹木を入れます これ画面に奥行きを表現できます



3、丘は ブラックで一気に 面的に描きます 丘の頂が光って見えますが これは絵の具が乾いていないからです



6、左手の樹木に細かい枝を描き パステルを使って丘に月の反映を描きます 最後に木星と土星の周囲に 少し光芒をつけて完成です